

きたかみ地域創生 セッション 発表資料



2019年 3 月26日

はじめに

地方創生がはじまり数年が経過しました。地方創生を実現するため、全国の地方自治体は様々な取り組みを進めてきました。そして今日では「勝ち」と「負け」が明確になりつつあります――。

このように書くと「勝ち負けの二極化はよくない」や「Win-Winの関係が理想だ」と言う人がいます。私も二極化の議論はよくないと思います。本来は勝ち負け関係なく、すべてが勝者になるのが理想です。しかし現実的には、勝ち負けが出てきています。右肩下がりの時代において、すべてが勝者になることはあり得ません。確かに、理想は大事ですが、理想だけでは生きていけません。現実をしっかり見ることが重要です。

勝っていく地方創生にするための一つの視点は、自治体外の多様な主体と連携・協力することにあると考えます。このことを最近では「公民連携」と称されます。今回の「きたかみ地域創生セッション」は、北上市と関東学院大学法学部地域創生学科（牧瀬ゼミナール）が連携・協力する一つの形と考えます。

ただし、現時点では関東学院大学のみ大きな利点があり（学生の教育効果としては、とても大きな利点があります）、北上市にとっては明確なメリットが見いだせないかもしれません。そうであっては、同セッションの連携・協力が継続性が伴いません。今回を契機に、私は北上市にとっても有益な連携・協力になるように模索していきます（個人的には、今回の経験をもとに何かしら「北上市モデル」を構築したいと考えています）。

さて、今回は北上市から4テーマの提示がありました。牧瀬ゼミナール17名を4チームな分け、政策提言の検討を進めてきました。学生たちは、参考となる主体（例えば、横須賀市や東大和市をはじめ民間団体など）へのヒアリング等を通して、政策提言の考察を進めてきました。その間、北上市からは2回にわたり本学（横浜）までご足労をいただき、激励をいただきました。本日が、その成果発表となります。

学生たちの自主性を重んじて、自由に議論したために、チームにより政策提言の成果に濃淡が出てしまいました。これは私の反省です。次年度も、北上市をフィールドとしていただけるのならば、この点は改善していきたいと思っています。

今回は濃淡のある政策提言となっていますが、その中で何かしら活用できる案がありましたら、北上市の政策に反映していただけると幸いです。

最後になりますが、北上市の高橋敏彦市長、及川義明副市長をはじめ、企画部政策企画課の皆様には大変にお世話になりました。感謝申し上げます。

平成31年3月26日
関東学院大学法学部地域創生学科
准教授 牧瀬 稔

発表の順番

①外国人が住みやすいまちづくりを考える

Team Wakabayashi

若林侑希・齋藤洋香・原田優香・旭流星

②若者の就労支援：「リモートワークの街、北上」を目指して

就労支援チーム “一服”

越達哉・色部麟太郎・北島奈々香・和田幸菜

③出会いの場の創出策を考える

チーム婚活

田所憲二・高橋夏美・舶来知里・山岸龍平

④若者が住みたい街を考える

チーム吉江

吉江優雅・寺山達規・峰尾涼・五井純平・益田寿真

以上



外国人が住みやすいまちづくり を考える



Team Wakabayashi

若林侑希
齋藤洋香
原田優香
旭 流星

1

1

1. 住みやすいまちとは

日本人が住やすいまち！



2

2

住みやすいまちとは

外国人目線の住みやすいまちとは

- ①犯罪率が低い
- ②相談する場所がある
- ③住まいを見つけやすい
- ④受け入れてくれる
があげられる。



犯罪率

人口10万人あたりの刑法犯認知数(平成29年)

東京都:912.6件
大阪府:1213.0件
岩手県:273.7件

(“平成29年の刑法犯に関する統計資料”, 警察庁, <http://www.npa.go.jp/toukei/seianki/H29/h29keihouhantoukeisiryou.pdf>,
(参照2019-03-04))

北上市の犯罪率

北上市

刑法犯人認知件数 283件

万引き 56件

自転車窃盗 46件

住宅対象侵入窃盗 21件

(参考 “犯罪統計情報(平成)29年中”)。岩手県警: <http://www2.pref.iwate.jp/~hp0802/oshirase/seian/hanzaitoukei/h29-hanzaitoukei.pdf>)

5

刑法犯認知件数を283件から200件へ減らす
とすると、
一年間に2日で1件の犯罪を減らす必要がある

6

【事例紹介】

戸田市

戸田市みんなで作る犯罪のないまち条例

→市民、警察、市の連携により
ピーク時の三分の一強にまで減少

- ・委託警備員による市内パトロール
- ・警察OBの非常勤職員による青パト運動
- ・各種防犯講座の開講
- ・市内に防犯拠点「地域安全ステーション」の設置
- ・回覧板・情報電子掲示板を使った市民への情報の提供

【事例紹介】

戸田市

戸田市みんなで作る犯罪のないまち条例

→市民、警察、市の連携により
ピーク時の三分の一強にまで減少

- ・委託警備員による市内パトロール
- ・警察OBの非常勤職員による青パト運動
- ・各種防犯講座の開講
- ・市内に防犯拠点「地域安全ステーション」の設置
- ・回覧板・情報電子掲示板を使った市民への情報の提供

日本人には和の文化があり、

- ・違う価値観を認めない
- ・皆同じでなければならない

と考えてしまう傾向がある



⇒お互いの文化を知る機会づくりが必要

ワン・ワールド・フェスタ&遊・YOU学園祭
+

QRコードを使った多言語化

例)ポスターへの挿入

掲示物の翻訳



インターネットが使えない環境で、誰とでも意思疎通が行えるもの・・・

指さしシート(ピクトグラム)

13

指さしシート例



14

【事例紹介】

がん研有明病院

導入後の効果

- ・語学が苦手なスタッフでも積極的な声掛けができる
- ・病気でナーバスになっている患者さんとも打ち解けやすい
- ・痛みなど微妙なニュアンスを正確に伝える必要がある場面で活用している
- ・薬に関する説明や手術前の診察時など比較的ゆっくりと会話できるシーンでよく活用
- ・検査時の動作や患者さんへの指示に役立っている

(参考 “がん研有明病院様(公益財団法人がん研究会様)”, Yubisashi for Business, https://biz.yubisashi.com/introduction_ganken/)

15

相談する場所がある

国際交流ルームによる相談受付

+

相談員のネーム入れの紐の色を使い

多言語化の可視化

(相談する職員が見つけやすいという安心感を得るため)

16

窓口の強化をするためには
わかりやすいサインを採用する
→ピクトグラム

指さしシートを作成して、窓口対応の強化
を促進する。



ご清聴ありがとうございました。





若者の就労支援

「リモートワークの街、北上」

を目指して

就労支援チーム“一服”
色部 麟太郎 217G4013
北島 奈々香 217G3081
越 達哉 217G4042
和田 幸菜 217G4123

19

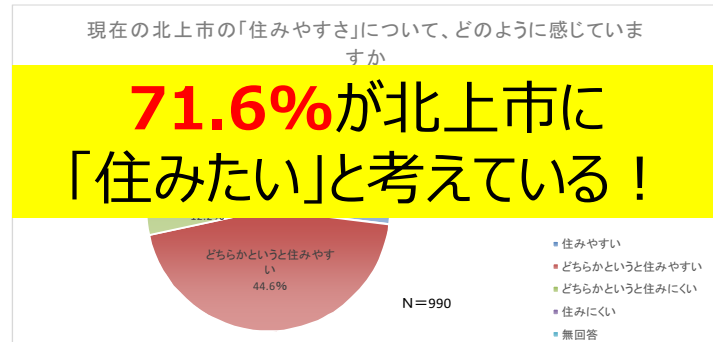
目次

- 北上市の現状
- 北上市の取り組み
- 若者の就職に対する意識
- 政策提言

20

北上市の現状①

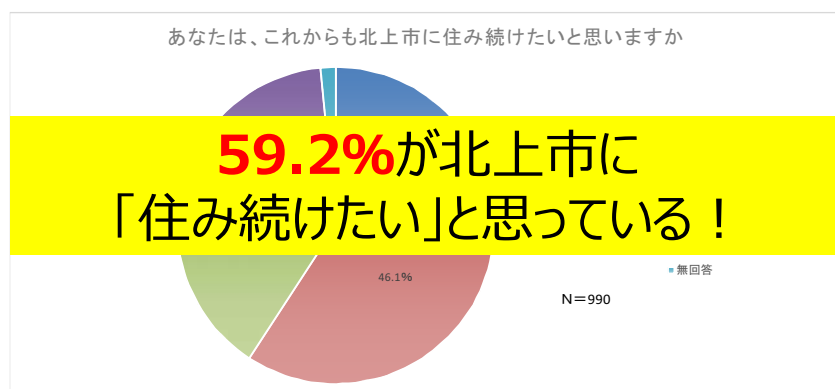
高校生は現在の北上市の「住みやすさ」について、
どのように感じていますか



21

北上市の現状②

高校生は北上市に住み続けたいと思うのだろうか



22

北上市の現状③

なぜ高校生は北上に住みたくないと思うのだろうか

住みたくない理由は何ですか？(3つ以内)



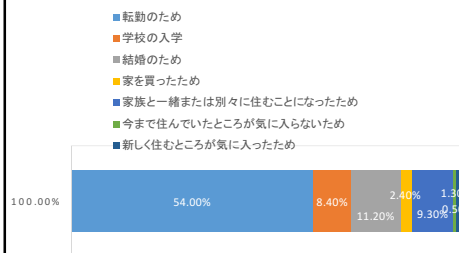
職を求める人が多い！

23

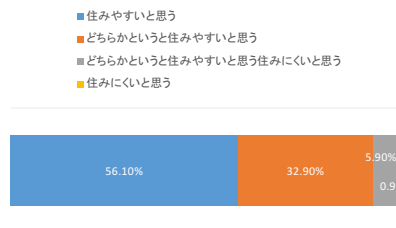
北上市の現状③

北上から転出する人は

その反面で、北上市の住みやすさは



約半数が転勤が理由



約9割の転出者が
住みやすさを実感

24

目次

- 北上市の現状
- **北上市の取り組み**
- 若者の就職に対する意識
- 政策提言

25

取り組み

- ① インターンシップ交通費助成
- ② ジョブカフェさくら カウンセリング

26

目次

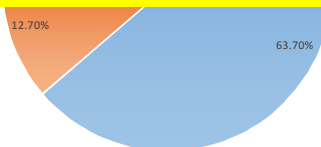
- 北上市の現状
- 北上市の取り組み
- **若者の就職に対する意識**
- 政策提言

27

若者の就労に対する意識

若者の仕事に関する価値観

私生活を大事にする若者が増えた
つまり **ワークライフバランス**
働き方の変化！



H29年調査
N=10000

28

目次

- ・北上市の現状
- ・北上市の取り組み
- ・若者の就職に対する意識
- ・政策提言

29

政策提言

- リモートワークとは
遠隔(remote)で仕事(work)するという意味。

従業員が自宅を主として働き、Eメールや電話を使ってコミュニケーションをとる状況

参照: "remote working" from Cambridge Dictionary

30

政策提言

●なぜリモートワークなのか

リモートワークは時間、場所を問わないためそれぞれのライフスタイルに合わせた仕事が可能になると考えたため。

政策提言

<メリット>

- 時間、場所を問わずに働ける
- ライフスタイルの変化に適応しやすい
- 通勤時間が省かれる
- スケジュールの工夫次第で仕事の効率が良くなる

政策提言

<デメリット>

- コミュニケーションが取りにくい
- ロケーションが離れているため情報量が少ない
- スケジュール管理が悪いと仕事が進まない

33

政策提言

●北上市がリモートワークを通すことによってどんな結果が見込めるか

- プライベートを優先させたい若者を定住、就職させることを期待できる
- 近隣市への転出を減らすことができる

34

政策提言

- リモートワークを行うにあたって必要なこと
- ① リモートワークのアウトプットイメージを定義
- ② Wi-Fi環境の整った個ワーキングスペースの建設
- ③ リモートワーカーが移住してメリットになる政策

政策提言

- ① リモートワークのアウトプットイメージを定義
- リモートワークはまだ認知されていないため、リモートワークがもたらす効果を広めて行く必要がある。
- そうすることでリモートワークを進めてくれる企業や人が出てくる。

政策提言

②Wi-Fi環境の整った個ワーキングスペース の建設

おしゃれな
ワーキングスペースがあれば
若い人も使いたくなる！！



出典) office-search.biz/wp-content/uploads/2017/08/TIMES-CAFEタイムズカフェEF%BC%89ビッグテーブル.jpg

政策提言

③リモートワーカーが移住してメリットになる政策 例えば...

- リモートワーカーの住民税免除
- ネット環境など必要な備品の補助



blogs.c.yimg.jp/res/blog-b3-f7/yonsan1017/folder/1183378/09/39698909/img_071378909595

最後に

～鳥取発～ITで、地方創生をテーマにしている
株式会社LASSICが個ワーキングスペースの経営など
何かしらお役立ちできればということです！！！！



ご清聴ありがとうございました

出会いの場の創出策を考える

チーム婚活

高橋夏美・田所憲二

船来知里・山岸龍平

41

41

本日の内容

- 01 はじめに
- 02 事例調査
- 03 ヒアリング調査
- 04 事業提言
- 05 まとめ



42

42

01 はじめに



43

01 はじめに

こん-かつ[-クワツ]【婚活】

《「結婚活動」の略》理想の相手を見つけ、幸せな結婚をするためにさまざまな活動をする事。

(goo国語辞書から引用)

結婚は個人間のもの
行政が主導してやる意味は...?



Kanto Gakuin University

44

44

01 はじめに

婚活は直接市民に還元しづらい



婚活支援 + 産業振興

市民にも還元できる要素を！

45

02 事例調査



46

02 事例調査

“いきいき岩手”サポートセンター-i-サポ(岩手県)

<https://www.ikiiki-iwate.com/>

- ・20歳以上の県内、結婚後に居住できる県外の独身の方
- ・盛岡、宮古、奥州に開設(月2回久慈、釜石でも開設)
- ・会員登録数1989名 **成婚数55組**(2019年2月28日現在)
- ・イベントのお知らせ、毎月の会員同士成婚者報告数をサイトに掲載

02 事例調査

Love Act (高知市) <https://www.kochi-aikatsu.com/>

「愛活推進事業～Love Act～あい活はじめます」

- ・高知市の独身男女20～30歳対象
- ・自然な出会いをサポート(婚活ではない)
→イベントやサークルを通して仲間と交流

事業イベント

Love Act One→登録制のサークル活動

Love Act Fes→イベントとパーティを楽しむ

02 事例調査

恋するクリスマス（東京都 東大和市）

- ・市が主催する婚活パーティー
- ・東大和市在住、在勤の20～40歳位の男性
20～40歳位の女性が参加条件
- ・トークタイムとご当地クイズ
→トークタイムは1グループ4～6人で1回20分で全員が話せる環境をとっている。

03 ヒアリング調査



03 ヒアリング調査

- 自治体が婚活する際の課題(東大和市)

直接的に市民に還元しにくい

効果が図りにくい

民間活動との住み分けの明確化
が必要

03 ヒアリング調査

- 婚活に来る男女の年齢について(板本さん)

基本20代は集まらない

露骨な年齢制限は避けるべき

03 ヒアリング調査

- 婚活に参加しやすい環境づくりに大切なこと(板本さん)

広告よりも報告をするべきである



03 ヒアリング調査

(東大和市のアンケートより H29,H30)

	H29	H30
市報	19.2%	10.0%
ポスター	19.2%	20.0%
親・知人からの紹介	38.5%	35.5%

人からの紹介がきっかけで情報が
伝わることが多い！！

04 事業提言



04 事業提言

①既存の活動支援！

04 事業提言

民間の婚活サポートを行政・自治体がサポート

まとめサイトの設立！！

行政が主導で設立したものなら信頼性もGood！

04 事業提言

②セミナーの開催！

04 事業提言

市民に北上市のスポットなどを
熟知してもらう



ふとした時に北上市の良さを語れる
知恵袋に！

04 事業提言

③空間の創出！

04 事業提言

例)

・地場産業を使ったレストラン等の運営
→特産品や名産品を使った料理の提供。

・デートスポットの創出
→幅広い年代が魅力を感じられる場所。

・縁結びのパワースポット
→諏訪神社でのイベント。

61

04 事業提言



市民の憩いの場としても活用できる。

62

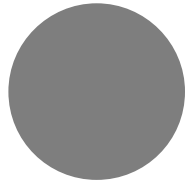
05 まとめ

- 結婚願望のある30代をターゲットに！
- あるもので勝負！
- 婚活支援＋産業振興＝まちの活性の手段に！

63

ご清聴ありがとうございました

64



若者が住みたい街を 考える

チーム吉江

吉江優雅・寺山達規
峰尾涼・五井純平
益田寿真

65

本日の内容

- ① はじめに
- ② シビックプライドとは
- ③ 事業提言

66

はじめに



67

若者の定義

20歳～34歳の女子 ➡ 転出抑制

20歳～29歳の男女 ➡ 転入促進

68

数値目標

20歳～34歳の女子  **64人／年の転出阻止**

※1年あたり約320人転出してる（国勢調査）。

20歳～29歳の男女  **38人／年の転入促進**

※1年あたり約190人転入してる（国勢調査）。

それぞれ20%の改善！！

69

これを実行するために…

北上市のシビックプライドを高める
事業を提言する。

70

シビックプライドとは



71

シビックプライドとは？

まちに対する市民の

誇り または **愛着**

を示す

72

シビックプライドを高めることで…

地元に対する愛が高まる



このまちに住みたいと思
う！

73

事業提言



74

シビックプライドを高める意図

転出抑制 → ①教育

転入増加 → ②イベント

75

①教育：郷土教育

小中学校で行われる「総合の授業」活用し、
北上市の文化や歴史を伝える。

76

具体的な方法として…

カリキュラムの一環として
進めていく。

77

なぜ小・中学校なのか？

小・中学校は義務教育



9年の義務教育期間で地域
について学び、愛着や理解
を深めて定住へと繋げる。

78

①教育：プログラミング教育

●戸田市の事例

市独自のプログラムとして「PEERプログラム」を開発中。
⇒その中でもP（プログラミング教育）に力を入れている。

「プログラミング教育は、教育の改革の足掛かりになる」
⇒教員にとってカリキュラム・マネジメントの足掛かりや授業改善のきっかけに、生徒にとっては自ら課題を見つけ、話し合いながら解決するアクティブ・ラーニングを進めるなかでプログラミング的思考を育むことができる。

積極的に企業と連携しながら、小中一貫のスタートアップカリキュラムを作成した。

79

①教育：キャリア教育

●伊那市の事例

・東中でキャリアフェスを開催

⇒生徒が地域の産業や文化等を楽しく学ぶために様々なブース（およそ50ブース）を自由に練り歩く企画

企画の運営は生徒の実行委員が行う

“楽しい！から広がる未来”

80

①教育

①小中学生に向けて…

工業を体験しつつ、まちについて知ってもらう
(思い出の場所作りのきっかけ)

思い出に残る場所⇒カフェ、駄菓子屋、地元の飲食店など

小中学生が地元の人達と交流できる機会をつくる

81

①教育

②高校生に向けて…

⇒仕事、農業、就職・企業

北上市にどのような企業があるかを教える

⇒高校と企業を気軽につなぐ機会を作る

高校生の時から学校で企業説明会をする

高校生のうちに北上市でのキャリアプランを想像させる

82

② イベント

北上市民と協働し、北上市の魅力を発信するイベントを開催する。

83

なぜイベントなのか？

- イベントを開催することで北上市の魅力を北上市内外に発信することができる。
- イベントを通して、市民一人一人に自身が北上市に関わっているという当事者意識を持ってもらうことができる。

→北上市内外の方々が北上市の魅力に触れ、北上市民のシビックプライドを向上させる機会を創出することができる。

84

② イベント

- 海老名市の「えびな市民まつり」
- えびな市民まつりとは、毎年7月第4日曜日に神奈川県海老名市で開催されているイベントである。
- 各年ごとのテーマに沿った企画展示や催し物が行われ、夜には市民から募った花火募金によって訳2500発の花火が打ち上げられる。
- 市民団体が海老名市と協働して実施するため、当日このイベントに参加する市民の方のみならず、このイベントを企画、実施する市民団体の方のシビックプライドを醸成する機会となっている。

85

② イベント

- 茅ヶ崎市の「浜降祭」
- 毎年7月第3月曜日（海の日）に神奈川県茅ヶ崎市の茅ヶ崎西浜海岸で開催される祭りで夜明けとともに茅ヶ崎市と隣の寒川町の各神社から大小合わせて40基の神輿が集まり、海岸にて神輿が海に入り禊を行う。
- 昭和53年に神奈川県は無形文化財に指定されていることや、今から約200年前にその起源をもつとされていることなどから、古くから地域の方々に親しまれ、地域の方々の象徴となっている祭りであるということがわかる。

86

- 全国には、多くの地域料理や名産品、B級グルメを出店したイベントがある（例：山形芋煮祭りなど）。



87

しかし、それではイベントに訪れた市民が体験できることに限りがあり、市民が携わる機会は少ない。

→そこで、**名産品を畑から作る段階！！**から市民の人たちに携わってもらおう。

88

農業体験→収穫→メニュー考案→出店の一連の流れを一つのセットとして市民の方々と一緒に作るイベントを企画する

→市民に農業体験から出店までを通して長期間体験してもらえる

またこれまでよりも多く市民に携わる機会ができ、より**シビックプライド**の向上につながる。

89



90